

## 4.5 参院選前 緊急院内集会

# 公共事業の暴走ストップ!

## 人権破壊・自治権剥奪を許さない!!

沖縄県民は総意を以て安倍内閣による辺野古新基地建設邁進にストップを求め、事業強行を食止める行動を重ねてきました。安倍内閣は裁判所の和解案を受入れ「承認取消の取消代執行提訴」を取下げましたが、早速、「取り消し処分是正」を指示する文書を翁長知事に送付するという地方自治体の自治権剥奪を試み続けています。

土地収用法などを適用した無駄な公共事業強行に抗して、事業予定地住民は生活基盤破壊を阻止するために生活をかけて闘い続けています。

**公共事業による人権破壊・自治権剥奪阻止!**を目指し、市民団体「公共事業改革市民会議」が超党派国会議員連盟「公共事業チェック議員の会」の後援を得て、参議院議員選挙の勝利に向けて開催する集会です。



**2016年4月5日(火) 15:30~18:30 (15時から入館証配布)**  
**衆議院第1議員会館 大会議室**

①開会挨拶・趣旨説明

②現地からの報告

石木ダム / 江戸川スーパー堤防 / 横浜環状南・東京外環道 / 辺野古  
/ 諫早開門 / リニア新幹線

③上記報告へのコメント(公共事業問題全体の視点からの問題整理と処方箋)

**金子勝氏 (慶応大学教授)**

(質疑応答時間を設けています)

④各政党・国会議員からの発言

⑤集会宣言採択

⑥閉会挨拶・この後の活動提起

《主催団体・連絡先》 公共事業改革市民会議 (事務局長 遠藤保男 045-877-4970)

<http://stop-kyoujinka.jp/>

《後援団体・連絡先》 公共事業チェック議員の会

(事務局長 初鹿明博衆議院議員 担当秘書 石井茂 03-3508-7712)

## ◆ 石木ダム

- ◇ 長崎県と佐世保市が川棚町石木に**50年以上前から計画するダム**。水没予定地に13世帯60人(住民と記す)が生活、「この地に住み続けたい」と世代を重ねて闘っている。
- ◇ ダムの目的としている**佐世保市への水道水源供給**、川棚川**下流域の治水対策は既に達成**されており、石木ダムは不要。
- ◇ **住民を強制排除するために土地収用法を適用**、住民の所有地・住居と共有地すべてを収用予定。昨年10月には一部収用されたが、**住民は屈せず**に農耕を続けている。
- ◇ 住民と支援者は、「不当な事業認定の検証を拒絶している収用委員会は、県が求める収用裁決だけを目的にしている」と看破。「不要なダムに生活の場を明け渡すことはできない」と**収用委員会開催を阻止し**続けている。
- ◇ ダム事業を前提とした付替道路等の**工事もすべて10ヶ月に及ぶ連日の行動で阻止**。工事手つかずの状況を死守。
- ◇ 住民と支援者は、**行政不服審査請求、事業認定取消訴訟、工事差止仮処分申立**という法的対抗措置も執っている。

## ◆ 諫早湾開門問題

- ◇ 国は、**諫早湾の開門を命じた確定判決を2年以上も守らず**、制裁金を払い続けている。
- ◇ 開門差し止め訴訟で、国は、確定判決が認めた漁業被害との因果関係を頑なに認めず、原告と馴れ合い。これを審理している長崎地裁は、農業と漁業の共存という本質的な解決に向き合おうとせず、**開門しないことを前提とした和解案**を提示。**司法自らが、確定判決の無力化を後押しし、行政の暴走に手を貸している。**

## ◆ 横浜環状南(圏央道)

- ◇ 高速道路になることを隠して始めた**ウソ事業**。
- ◇ **住宅密集地に6車線という無謀な計画**。
- ◇ 生活権が騒音、大気汚染で脅かされる。
- ◇ **事業評価監視委員会の付帯意見を全く無視**。
- ◇ 専門家の意見も無視して道路ありきの状態。
- ◇ **土地収用法を不適法に悪用し財産権を無視**。
- ◇ 反対運動で供用を24年延長している。

## ◆ 東京外環は安全軽視の不要な道路

- ◇ 外環本線、地上部計画とも**人口減で必要性なし**
- ◇ 地中拡幅部は**世界最大級の難工事**
- ◇ 成熟都市の**家屋密集地で地盤沈下**の恐れ
- ◇ シールド工事では**事故事例多数**

## ◆ リニア新幹線

JR東海が9.1兆円の建設費を「自己負担」して進めるというリニア中央新幹線。「絶対ペイしない」と経営者が言っており、**結局ツケは税金で払われる**。**南アルプス**という自然に対する**最大の破壊行為**。将来の世代に残すべき**自然遺産は失われる**。新幹線の5倍という電力を消費し、トンネル残土の捨て場はなく、強い磁界をばらまく。技術的な安全性にも疑問あり。一昨年、沿線住民を中心に5千人が国交大臣の着工認可の取り消しを求める異議申し立てを行った。**リニアは必要無いという国民は6割以上**に達している。着工認可取消しを求める訴訟を準備中。

## ◆ 江戸川区スーパー堤防

- ◇ 江戸川区は治水対策と称し、**区画整理事業との共同事業としてスーパー堤防を強行**。区画整理区域をスーパー堤防にして、その上に住民を移転させるもの。
- ◇ そもそもスーパー堤防は整備に**巨額の費用**と住民排除が必要になり、且つ、対象河川区域での**完成には膨大な期間が必要**。
- ◇ 区は居住地がスーパー堤防裏法面になることに同意を与えていない**住民を区画整理での仮換地を使って事実上強制排除**。
- ◇ **違法なやり方**(土地所有者の同意無しで盛土工事をする)を続ける**国を相手に訴訟中**。
- ◇ 江戸川区の区画整理事業に名を借りたスーパー堤防築造政策を中止させるべく地域運動を続けている。

## ◆ 辺野古新基地建設

- ◇ **沖縄県民の意志を無視**して、辺野古・大浦湾では米軍の新基地建設工事が強行。陸では機動隊が海では海上保安官が**暴力で市民を排除**。県知事は公有水面埋立承認を取消。国は**行政不服審査法を悪用**して工事を継続。代執行訴訟で**沖縄県の自治権を蹂躪**。現在代執行訴訟は「訴訟を取り下げ、工事を中止して協議する」との裁判所の**和解案に双方が同意**。
- ◇ 政府は「**辺野古が唯一の選択肢**」との方針を変えていない。現地ではテントでの座り込みを続け、工事の監視と阻止等の抗議行動を行って、新基地建設阻止に向けて全国的連帯の構築が進んでいる。